

# 霧降高原 「キスゲ平」通信



Vol. 16 のトピック

2018 年(平成 30 年)  
4 月 1 日 発行

- ・スプリングエフェメラル
- ・自然情報
- ・イベント情報
- ・お知らせ

## スプリングエフェメラル 早春の花々

### 春の訪れを告げる花々

早春の雑木林の下で、いち早く花を咲かせる植物があります。カタクリやニンソウなどの植物です。雑木林の樹々の葉が開く前、暖かい春の陽射しをたっぷり受けることができるほんの短い時期に一斉に花を咲かせます。しかし花はすぐに終わり、本格的な春を迎える頃には葉だけになってしまいます。初夏になると葉も枯れてなくなってしまいます。そして翌年の春まで地中の球根だけになって越冬します。このような植物はスプリングエフェメラルと呼ばれ、春のはかないもの、春の妖精という意味があります。

### キスゲ平のスプリングエフェメラル

キスゲ平でもスプリングエフェメラルの花を見ることが出来ます。代表はカタクリでしょう。ゴールデンウィークの頃に天空回廊に沿って一面に咲き、県内有数の規模を誇ります。

カタクリより少し早く、キスゲ平で一番早く咲くのはヒメイチゲです。ニンソウの仲間で、直径 1 cm ほどの小さな白い花はよく探さないと分かりませんが、草原のあちこちで見つけることができます。

カタクリもヒメイチゲも本来は雑木林の下に咲く植物ですが、キスゲ平では雑木林の下はササが茂っているので、林の少し外側の草原に咲

きます。早春の高原を彩る花として、ショウジョウバカマも外せません。秋まで葉が残っているのでカタクリなどとは少し生態が違います。

### 半自然草原に咲く花々

キスゲ平では春から初秋にかけて一〇〇種類ほどの花が咲きます。これらの花は半自然草原と呼ばれる草原に咲く花です。

半自然草原とは、火入れや刈り払いなど人の手が入ることによって保たれている草原のことです。キスゲ平では、スキー場のゲレンデ管理の一環で刈り払いが行われてきました。今でも刈り払いは行われています。

ニッコウキスゲなど半自然草原に咲く花は、スプリングエフェメラルの花が終わった後、すっかり暖かくなってから咲き始めます。

#### 半自然草原

明治・大正の頃までは、茅葺き屋根の材料や家畜の餌を採取するため、日本各地に半自然草原があり、秋の七草などそこに咲く花は人々に親しまれてきました。しかし今では当時と比べてその面積は十分の一以下にまで減っているといわれています。キスゲ平の半自然草原は貴重な存在と言えるでしょう。



カタクリ



ヒメイチゲ



ショウジョウバカマ





## 自然情報



シロヤシオ (5/中～6/中)  
と天空回廊



アカヤシオ (5/上～5/中)



トウゴクミツバツツジ (5/中～5/下)  
と天空回廊



ヤマツツジ (5/中～6/中)

**早春の花が終わると  
ツツジの季節です**

カタクリなど早春の花はゴールデンウィークを過ぎると終わり、替わって5月の半ばからはツツジ類の花々が咲き始めます。キスゲ平はツツジの種類が豊富なところです。左の写真以外にもサラサドウダンやベニサラサドウダンが咲きます。

これらは天空回廊の階段や園路から見ることできます。

## イベント情報



### ☆シカ追い出し作戦

4月14日(土)

集合場所・時間

レストハウス 10時集合  
12時解散

参加費

無料

持ち物

長靴又は軽登山靴、雨具  
※昼食は必要ありません

申し込み

不要

定員

なし

その他

悪天候の場合は中止します。前日にホームページで連絡します。参加者にはソフトクリームを無料提供します

## お知らせ



昨年 4 月 28 日の状況 (丸山・八平ヶ原間)

### 夏時間営業のお知らせ

4月から夏時間営業になりました

4月～12月 9時開館 17時閉館

### 丸山トレッキングコース

#### 残雪に注意!

キスゲ平から見る丸山に雪が全く無くても、丸山山頂・八平ヶ原間にはゴールデンウィークの頃まで残雪があります。

霧で視界がないときはルートが分からなくなりやすいです。早朝は雪が固く凍っているので滑落の危険があります。

【発行】